

報道関係 各位

2021 年 10 月 12 日  
Langsmith 株式会社

## Langsmith、暗号理論などの 4 分野へ特化した英語論文執筆支援システムを公開

Langsmith 株式会社は 2021 年 4 月より提供している英語論文執筆支援システム「Langsmith Editor」(<https://ja.langsmith.co.jp>) で、計算複雑性理論、暗号理論、並列計算、離散数学の 4 分野それぞれに特化したエンジンを公開しました。

Langsmith 株式会社はこれまで、医学、薬学、化学、計算機科学といった分野向けの推敲エンジンを公開してきました。今回は、計算機科学分野の中の 4 つの細分領域（計算複雑性理論、暗号理論、並列計算、離散数学）それぞれに特化したエンジンを公開しました。

領域に応じて専門用語や好まれる言い回しが異なるため、詳細な領域に特化したエンジンを提供することで、それぞれの分野により適した提案をすることが可能になります。

これら 4 つの計算機科学エンジンは、Free プラン登録時の無料トライアル（7 日間）及び、Premium プランにて利用可能です。

今後、制御工学といった計算機科学分野内の他の細分領域に特化したエンジンも公開していく予定です。また、2021 年 12 月 31 日までご利用いただける 800 円割引のプロモーションコードを公式 Twitter ([https://twitter.com/langsmith\\_nlp](https://twitter.com/langsmith_nlp)) にて配布中です。

### 【Langsmith Editor の概要】

論文執筆は研究者にとって重要な活動です。特に世界に向けて研究を発信する際には、技術やアイデア、発見をわかりやすく、正確に英語で伝える必要があります。この点で、英語を母語としない研究者や学生はハンディキャップを負っています。執筆支援システムの上で英語の文章を書くと、論文に適した言い回しの提案などを受けることができます。

Langsmith Editor では、分野によって好まれる文体や専門用語などが異なることを踏まえ、特定分野へ特化したエンジンを提供しており、医学・化学・生物学・心理学・計算機科学をサポートしております (図: 暗号理論エンジン出力の例)。

1 The field of cryptography studies techniques for safe communication in the presence of adversarial behaviour.

Cryptography studies techniques for secure communication in the presence of adversarial behavior.

typicality

Techniques for secure communication in the presence of adversarial behavior are studied in the field of cryptography.

In the field of cryptography, techniques for secure communication are studied in the presence of adversarial behavior.

The field of cryptography studies techniques for secure communication in the presence of adversarial behavior.

There is a field of cryptography studying techniques for secure communication in the presence of adversarial behavior.

## 暗号理論エンジンによる言い回し提案の例

### Langsmith Editorがサポートしている分野

Guestプラン・Freeプランでは計算機科学モデル（下位分野含まず）のみ利用可能です。

#### 医学 (Medicine)

#### 化学 (Chemistry)

#### 生物学 (Biology)

#### 計算機科学 (Computer Science) ^

画像処理 (Computer Vision)

画像処理、コンピュータビジョン、パターン認識、シーン理解などの分野

機械学習 (Machine Learning)

機械学習研究のすべての側面（教師あり、教師なし、強化学習、バンディット問題など）に関する分野

自然言語処理 (Natural Language Processing)

自然言語処理、計算言語学などの分野

計算複雑性 (Computational Complexity)

計算のモデル、複雑さのクラス、構造的複雑さ、複雑さのトレードオフ、周辺の分野

暗号理論・セキュリティ (Cryptography and Security)

認証、公開鍵暗号、証明書付きコードなど、暗号とセキュリティのすべての分野

並列計算 (Distributed, Parallel, and Cluster Computing)

フォールトトレランス、分散アルゴリズム、安定性、並列計算、クラスタコンピューティングなどの分野

離散数学 (Discrete Mathematics)

組合せ論、グラフ理論、確率の応用などの分野

#### 心理学 (Psychology)

## ■Langsmith 概要

社名： Langsmith 株式会社

本社： 東京都渋谷区渋谷 3-25-18

メンバー：

代表取締役 後藤 高志 (MLS 取締役 弁護士)

共同創業者 伊藤 拓海

共同創業者 栗林 樹生

取締役 森山 雅勝 (MLS 代表取締役社長)

設立： 2018 年 5 月

事業： 自然言語処理、ディープラーニングを使った文章推敲支援人工知能システムの開発

URL： Langsmith Editor <https://langsmith.co.jp/>

サービス紹介 <https://ja.langsmith.co.jp/>

コーポレート <https://corp.langsmith.co.jp/>

Langsmith 株式会社はマシンラーニング・ソリューションズ株式会社 (MLS) の子会社になります。MLS は、トランスコスモス株式会社、株式会社フジ・メディア・ホールディングス傘下の株式会社フジ・スタートアップ・ベンチャーズ、チームラボ株式会社を株主に、2017 年 9 月より事業を開始しました。機械学習関連の技術支援・コンサルティング事業と機械学習関連ビジネスを行うベンチャー企業に資金支援と技術支援を行うインキュベーション事業を展開しています。

MLS は今後とも、機械学習サービス・ソリューションの開発をより一層推進していきます。

## ■MLS 概要 (<https://machine-learning.co.jp/>)

社名： マシンラーニング・ソリューションズ株式会社

本社： 東京都千代田区大手町 1 - 6 - 1

役員： 代表取締役社長 森山 雅勝

設立： 2017 年 5 月

事業： 機械学習関連の技術支援・コンサルティング事業

機械学習関連ビジネスを行うベンチャー企業に資金支援と技術支援を行うインキュベーション事業

※ マシンラーニング・ソリューションズは、マシンラーニング・ソリューションズ株式会社の日本における登録商標または商標です

※ その他、記載されている会社名、製品・サービス名は、各社の登録商標または商標です

報道関係者お問い合わせ先

Langsmith 株式会社 管理部 米村

Email : [pr@langsmith.co.jp](mailto:pr@langsmith.co.jp)